

児童発達支援 おれんじ村

『未来のための家族支援』 ～ひとりひとりの育ちを大切に～

- ・支援方針 児童発達支援:人と関わる為の基礎をはぐくみ、コミュニケーションの土台作りを行います。
楽しい遊びや活動を通じて要求の伝達や興味関心の幅が拡がるようにサポートします。
- ・サービス提供日、時間 児童発達支援:平日月曜日から金曜日(祝日も含む) 午前9:00~12:20
- ・送迎:なし 各ご家庭でお願いいたします。



家族支援



移行支援



地域連携
地域支援



職員の質の向上
について



主な行事

- ・参観日 保護者会
- ・ペアレントプログラム
- ・個別、小集団での保護者相談(きょうだいの相談も伺います。)

- ・幼保園等への移行に向けた、準備や移行先との調整、移行先との支援内容の共有
- お子さまの現状に応じた社会資源の情報提供

- ・保育所等訪問利用案内(系列事業所にて契約)
- ・相談支援事業所との連携
- ・園や学校との情報交換
- ・市町村との連携
- ・医療との連携

- ・社内研修
- ・外部の講師を招いての研修
- ・外部研修費負担制度
- ・連携先クリニック院長からの講義の聴講

- ・季節の工作
- ・散歩、水遊び
- ・夏祭りやハロウィン等季節に合わせたのイベント
- ・おやつ作り
- ・外部施設の利用

児童発達支援 おれんじ村 5領域に対する取り組み



人間関係 社会性

大人と子供の1対1で玩具を介して遊ぶことで、共同注意や要求行動を引き出す場面を作ります。自由遊びや設定された小集団での遊びの中で、楽しい体験を通じて、人との関わり方を学習しています。

【活動例】

- ・ふれあい遊び
- ・運動遊び
- ・カードめくり、カード探しなど



運動 感覚

トランポリンやバランスボード、トンネルやボールなどの遊具を使った遊びや音楽療法等を通じた粗大運動、粘土や描画、製作等手先を使った微細運動等様々な運動能力の発達を目指しています。

【活動例】

- ・サーキット
- ・音楽療法
- ・屋外散歩
- など



認知 行動

数量や音の変化など様々な情報や活動から認知活動の発達を促します。また、お子様の特性やこだわりに対する支援や配慮を行っています。

【活動例】

- ・音楽療法(歌や手遊び等)
- ・絵本の読み聞かせ
- ・スケジュール提示(見通しを立てる)
- ・運動活動
- ・個別での課題など



言語 コミュニケーション

児童指導員や心理士の評価を基に、コミュニケーションの基本となる、アイコンタクトや共同注意、大人とやり取りしながら遊びを行います。ワンアップの声掛けを行い、音声模倣をすることで発語を促します。

【活動例】

- ・絵カードシステム
- ・ハンドサイン
- ・楽器遊び
- ・ごっこ遊び
- など



健康 生活

活動スケジュールの中に、片付けや手洗い、昼食を食べる(自助具を使う)等、生活にかかるスキルを取り入れ、サポートを受けながら自立的に行えるように支援します。また、大野はぐくみクリニックと連携し、健康面のサポートも行っています。

【活動例】

- ・健康観察
- ・おやつ作り、昼食
- ・生活習慣への助言 など